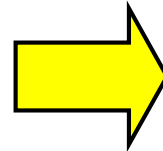


要介護者の歯科的支援例

(82歳・女性・要介護度4・脳梗塞、骨粗しょう症、パーキンソンニズム、日常生活自立度IV)

支援前



支援後



歯科的支援による対象者の変化

2006年6月

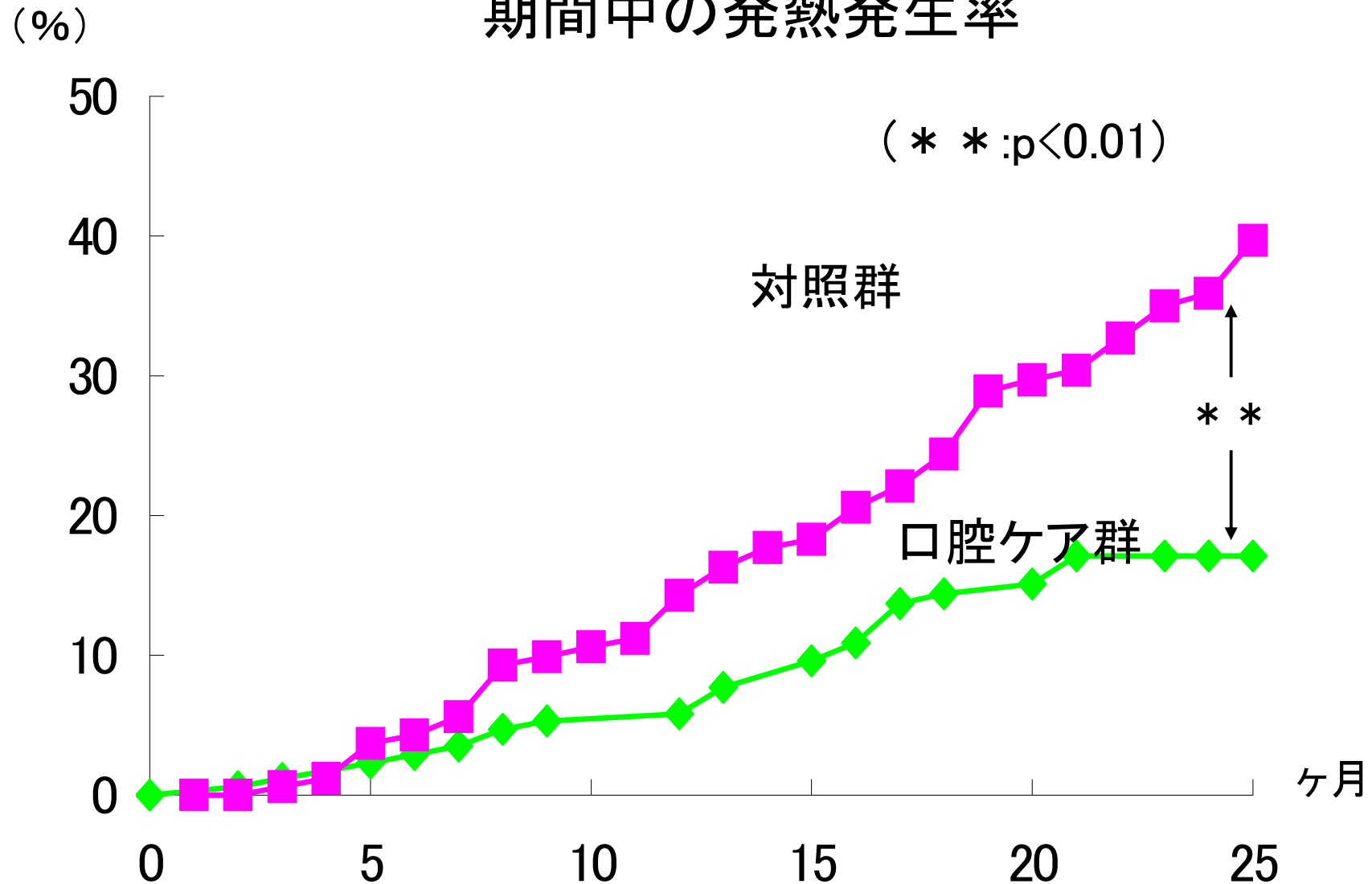
BMI15.7 摂取エネルギー1100Kcal

2008年7月

BMI19.0 摂取エネルギー1460Kcal

資料提供: 日本歯科大学 菊谷 武

期間中の発熱発生率



(米山武義、吉田光由他:要介護高齢者に対する口腔衛生の誤嚥性肺炎予防効果に関する研究、日歯医学会誌、2001)

全国11箇所の高齢者施設入所者336名を、無作為に口腔ケア群と対照群にわけた介入臨床疫学研究(2年間)。口腔ケアの内容は「施設介護者または看護師による毎食後の歯磨きと1%ポビドンヨードによる含嗽、さらには週に1回の歯科医師もしくは歯科衛生士による専門的、機械的口腔清掃」であり、明らかに介入群に発熱、肺炎発症および肺炎死亡者数の減少がみられた

義歯装着前後の 高齢者の表情



資料提供:三豊総合病院 木村年秀

資料提供:日本歯科大学 菊谷 武

医療・ケアチームにおける歯科

1. 地域連携

(身体情報・生活情報・医療情報・介護情報の共有)

1) 多職種連携

2) ケアカンファレンスへの参画

3) 在宅歯科医療

2. 患者本人と家族との歯科治療およびケアに関する意思決定の共有